



28年度スタート



174名の新入生を迎え、**全校生徒585名**で平成28年度の南宮中学校がスタートしました。ひと月が過ぎ、1年生は張り切った生活を送っており、まもなく部活動への入部も始まります。クラス替えがあった2年生も、新しい人間関係の中で学級づくりを進めています。3年生は最大の行事、修学旅行を無事に終えることができました。

本年度も、保護者の皆様のお力添えをいただきながら、子ども達の健全な成長のために職員一同精一杯取り組みたいと思います。子ども達の活躍する姿を是非、参観日や部活動での練習・試合等に学校へお出かけ下さい。どうぞよろしくお願い致します。



4月はいろいろな生活のスタートの時期として生活や学習について約束事を確認することが多くありました。(上の写真) 伝統を引き継ぐことに加えて、熊本・大分への復興支援募金活動の呼びかけも生徒会中心に始まっています。

また、本校では「挨拶・清掃・歌声」(生活の三つの重点)を大切にしています。昨日の音楽集会でも素晴らしい歌声が体育館に響きました。(下の写真)歌うだけでなく、感想などを語り合いながら、生徒自身の手で南宮の歌声を作っていきます。重点としている取組が、実際に生徒達の中に意識されていることを更に発展させていきましょう。



「入学式 式辞」 「始業式 校長講話」

【入学式 式辞】



皆さんの中には、皆さんがまだ知らない自分がある。それは、皆さんが思っている以上の良さと可能性に満ちあふれた自分。それは、かけがえがなく、貴く、素晴らしいこと。

幕末の日本で大きな役割を果たした吉田松陰は、まだ自分が知らない自分の事を「**未見の我**」と言う。「未見の我」と出会うためには、心を熱くし、本気になって物事に取り組むことが大事と教えた。皆さんも「未見の我」と出会うために心を熱くし、本気になって物事に取り組んでほしい。勉強も、友達作りも、部活動も、生徒会も、何でも本気になって、そうすれば、必ず「未見の我」に出会える。

【1学期 始業式】

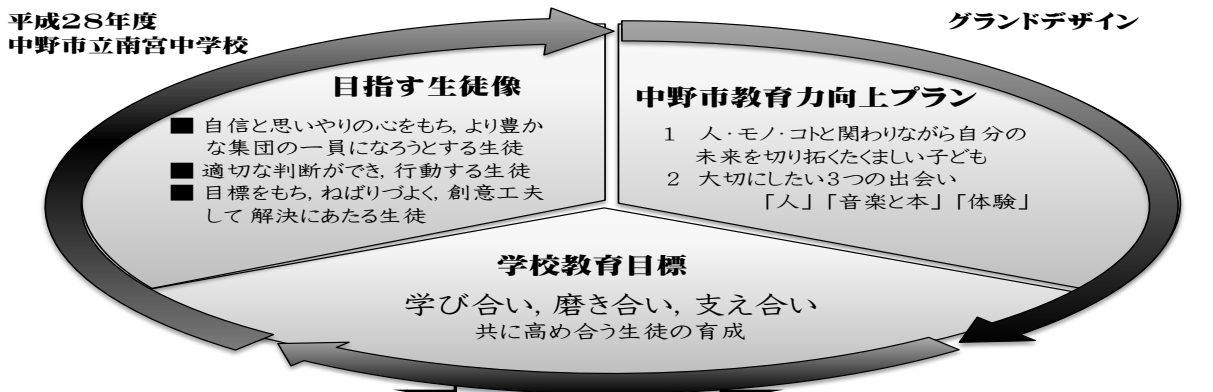
平成28年度の南宮中がスタート。174名の新入生を迎え、585名のスタート。昨年、60周年を迎えた南宮中で1年間過ごし、南宮中学



校は素晴らしい学校だと改めて思った。61年目を迎える南宮中学校の伝統、積み上げてきたものは大きく、『**中野市に南宮あり**』と強く思う。皆さんは、そんな南宮中学校の生徒として、この南宮中学校を好きになってほしいし、南宮中学校の生徒であることに誇りを持ってほしい。誇りを持っている人間は成長するし、そう簡単には負けない。私たち教師も、南宮中学校の教師として誇りを持って、皆さんと一緒に努力していく。そのためには学校教育目標「**学び合い、磨き合い、支え合い**」を忘れずに頑張りたい。この目標について「あい、あい、あいと愛(あい)」が多い目標ですねと新しい教頭先生がおっしゃった。「愛がたくさんある学校、愛が溢れる学校」。みんなで愛が溢れる学校にしていこう。そのためにも「あいさつ、清掃、歌声」の生活の三本柱を大事に、一人ひとりが学習、部活動、生徒会、日常生活等について熱い心で本気に取り組んでいこう。皆さんは必ず「未見の我」に出会える。

「学び合い、磨き合い、支え合い」「合い、あい、愛」。

♪ **愛がたくさんある学校にしていこう。** ♪



<p>重点1 安心して学び合える学習集団づくり</p>	<p>重点2 確かな学力や体力の向上</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒と共につくる学習のルールやマナー ・自尊感情や自己有用感を高める支援と一人ひとりの居場所づくり・相談体制の充実<small>(心の相談室、スクールカウンセラー)</small> ・職員の情報共有によるチームとしての支援体制づくり ・道徳教育や人権教育の充実 ・教師自ら人権感覚を磨くための研修や特別支援教育の視点を大切にた教育の推進 ・Q-U検査、人間関係づくりプログラムの実施 ・携帯、インターネットマナーの啓蒙 ・心を耕す朝の15分間読書の充実 	<p>全校研究テーマ 「関わり合いながら学びを深めていく授業はどうあったらよいか」</p> <p>(1) 授業改善の重点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手引きを生かした家庭学習の充実、改善 ・「学びを深める」姿の具体化と職員の共有 <p>(2) 力がついたかの検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学テ・学校自己評価の学習の取り組み状況数値 <p>(3) 指導力向上に向けた研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業改善に向けた一人一公開授業の実践 (①5/25②9/5③11/1)を中心に年間9回、全教科外部指導者要請) ・教科会、学年会での授業参観の日常化

<p>地域・保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域家庭をつなぐ学年・学級・学校通信やHPの充実 ・学校評価による指導の見返し ・ふるさとJOBセミナー、職場体験等を通じた地域との連携 ・外部指導者、保護者と連携した部活動、適切で効果的な部活動のあり方の検討 ・信州型コミュニティスクールとしての学校支援体制の構築 	<p>仲間と響かせ合う 歌声</p> <p>無音をめざした気づきの 清掃</p> <p>場と時に応じた あいさつ</p> <p>生活の三本柱 特色ある教育活動</p>	<p>南宮ブロックでの小中連携</p> <p>～小学校での育ちを引継ぎ「つなぐ」視点を明確にした指導～</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育：ふるさとJOBセミナー・職場体験を日々の学習に還す ・人権教育：差別に気づき、差別を許さず、友だちと共に差別をなくしていこうとする生徒 ・自ら学ぶ子を目指した家庭学習 ・蒼龍祭への参加 ・小学6年生の体験入学
---	---	---

<p>学校・生徒の実態 ～平成27年度学校自己評価より～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「挨拶 清掃 歌声」の更なる向上を目指し、教職員と生徒が目指す姿を共通認識しながら、取り組む必要がある。 2 「わかりやすく、メリハリのある授業」の中で、生徒同士が関わり合いながら、学びを深めていく授業を一層進めていく。 3 「家庭学習を見直そう」を配付して家庭学習の充実を促したり、「家庭学習強調月間」を設けたりして、学習内容の定着を図る。 4 成長期にある中学生の部活動のあり方を考え、どの生徒も達成感を持つ部活動を目指す。 	<p>地域の特性・保護者の願い</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心して子どもを送り出せる学校 2 学力や体力の向上 3 生徒の気持ちにより添った指導 生徒一人ひとりのニーズに合った支援体制 4 ふるさと中野を知り、地域と共に育つ学校
---	---

よろしくお願い致します ～新任職員紹介～

本年度、新たに14名の職員が南宮中学校で世話になります。保護者・地域の皆さまには温かくご支援をいただきますようお願い致します。

1 鳥居 正人 先生	1年5組 (技家)	諏訪市立上諏訪中学校より
2 岩井 孝憲 先生	1学年 (数学)	飯田市立緑ヶ丘中学校より
3 柳沢 新 先生	1学年 (保体)	新規採用
4 井出 優貴 先生	2年2組 (社会)	塩尻市立広陵中学校より
5 藤澤 誠一 先生	3年1組 (社会)	中野市立豊田中学校より
6 藤森 京子 先生	3学年 (音楽)	山ノ内町立南小学校より
7 田中 真紀 先生	8組A (保体)	長野県長野盲学校より
8 島田 浩子 先生	心の教室指導員	新規採用
9 小林 真樹 先生	特支教育支援員	新規採用
10 高坂 亨 先生	特支教育支援員	新規採用
11 元田 和行 先生	事務主任	信濃町立信濃小中学校より
12 小山 智美 先生	図書館事務	新規採用
13 齋藤 広大 先生	初任研後補充 (保体)	高社中学校と兼務
14 土屋 武 先生	教頭	佐久市立浅間中学校より

愛のたくさんある南宮中の
皆さんと出会うために
やってきました。
宜しくお願ひします。

